

平成27年第2回定例会一般質問

平成27年第2回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

日 時 6月4日(木)、5日(金)、8日(月)、9日(火)
いずれも午前10時から

内 容 発言通告書(一般質問)のとおり

問合せ先 議会事務局(電話042-387-9947)

発言順	議員名	質問日(予定)
1	中山 克己	平成27年6月4日(木)
2	露口 哲治	
3	小林 正樹	
4	白井 亨	
5	遠藤 百合子	
6	五十嵐 京子	
7	宮下 誠	平成27年6月5日(金)
8	百瀬 和浩	
9	鈴木 成夫	
10	渡辺 ふき子	
11	関根 優司	
12	水上 洋志	
13	板倉 真也	平成27年6月8日(月)
14	紀 由紀子	
15	片山 薫	
16	湯沢 綾子	
17	林 倫子	
18	斎藤 康夫	
19	岸田 正義	平成27年6月9日(火)
20	田頭 祐子	
21	中根 三枝	
22	森戸 洋子	
23	渡辺 大三	

一般質問の通告について

発言順

2

平成27年 5月26日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 露口哲治

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、公民館について問う。	
公民館は、教養を身につけるための学習の場、あるいは趣味の場として、いつでもどこでも誰でもが利用できる住民にとって最も身近な社会教育施設として設置されたと認識している。一方で、市民行革からの答申では、公民館利用の有料化がある。	
(1) 公民館、生涯学習・コミュニティーセンターという呼称について。	
(2) 愛称、呼称が変わるとどう変わるか。	
(3) 公民館利用者の実情。	
(4) 利用料は有料を原則とし、社会教育を目的とする市民団体や、高齢者、障がい者団体の利用には減額の利用料金設定ができる。	
(5) 公民館5館構想について。	
2、小学校通学路の防犯カメラ設置について問う。	
(1) 仮・小金井市防犯カメラの設置及び運用に関する条例(案)の進ちよく状況は。	
(2) 私の質問は南小学校保護者側の要望とそれに合わずような都補助金に端を発した。現時点で市立9小学校との協議状況は。	
3、プレミアム付商品券の功罪について問う。	
政府は地方創生の名の下、平成26年度予算から自治体向けに景気浮揚策として多額の交付金をばら撒いたと言える。	
その一つ「地域住民生活等緊急支援交付金」に示されたプレミアム付商品券の取り扱いの現状について、7月実施に向けて。	

一般質問の通告について

発言順

3

平成27年05月26日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小林 正樹

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 市民の安心と安全を守るために</p> <ul style="list-style-type: none">a) 民間の力を活かして避難誘導看板の充実をb) 就学終了時の防災行政無線を使った見守り呼びかけ放送をc) 子どもの自転車ヘルメットの購入費助成を <p>2. 都市農業振興基本法の成立を受けた市の取り組みを問う</p> <p>3. 広報機能の充実を</p> <ul style="list-style-type: none">a) ポストに届ける市報から、手のひらに届ける市報へb) 市内在住の外国籍の方をボランティアとして養成を	

一般質問の通告について

発言順

4

平成27年 5月 26日
(西暦2015年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

白井亨

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. 子育て世代が流入し続けるまちにするために	
(1) 今年度待機児童家庭への緊急アクションは	
(2) 待機児童収束へ向けての市民への情報発信について	
(3) 転入時と転出時に窓口でのアンケートでデータを蓄積・分析してはどうか	
(4) 人口推計と実態とのギャップへの対応と、今後のPDCAについて	
【質問意図】 待機児童数は減ることは予想されるものの、昨年に引き続き「不運な世代」への対応は十分に尽くすことが、これまでの政策判断ミスに対する市の責務であり、引き続き様々な可能性について検討を望む。子育て世代が流入し続けるまちになるために、これから取り組むべきこととは。	
2. 転入者がスムーズに地域と繋がる仕組みづくりを	
(1) 現状の町会活動での課題の把握はどのように行っているか	
(2) 転入の窓口受付で町会への加入促進をしてはどうか	
(3) 不動産仲介会社との連携で小金井市のプロモーションを	
【質問意図】 長期的にみて地域活動の担い手確保が大きな課題の一つであり、町会加入率は横ばい傾向なものの、若い世帯の加入を入り口でカバーできれば加入率アップを実現し地域力の向上に役立てるのではないか。	
3. なぜ、決議を無視してまで東センターの委託を急ぐのか	
(1) 決議から契約までの一連のプロセスについて	
(2) 小金井市の公民館と図書館の将来ビジョンは	
(3) 8月に委託しなければならない合理的な理由は	
【質問意図】 平成27年第1回定例会終了の翌日の公民館運営審議会で、公民館長は「8月を目処に」委託を考えている旨を発言していた。実際、それに向けて動いていると関係者から聴いている。なぜ、8月でなければいけないのか。決議の条件は解消されたのか。	

一般質問の通告について

発言順

5

平成27年5月26日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

遠藤百合子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、振り込め詐欺・空き巣を撃退していくために	
平成27年5月22日現在、小金井警察署の安心・安全情報によると、平成26年では23件で7100万円、平成27年では9件で2761万円の振り込め詐欺被害が出ている。	
また、空き巣は警視庁ワーストNo. 1から減少傾向との事だが小金井警察を始めとし小金井市全体で、その対策に取り組む必要がある。	
(1) 現状の把握は	
(2) 東京都は振り込め詐欺撃退のための「自動通話録音機」を無料で貸与するが、広報の準備は出来ているか	
(3) 空き巣被害の現状と今後の対策は	
(4) 更なる小金井警察との連携を	
2、市内AEDの数と設置場所の確認及び点検の現状は	
(1) 使用した例の有無、消耗品・バッテリーのメンテナンスは	
(2) 24時間利用可能な設置場所の確保を	
3、視覚障がいのある方への選挙公報は	
(1) 現在はどのようにしているのか	
(2) 点字版選挙公報を望む声を吸い上げるには	

一般質問の通告について

発言順

7

平成27年5月27日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

宮下 誠

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1、省エネや環境負荷を考慮し、街路灯のLED化を促進しないか。</p> <ul style="list-style-type: none">・先進市における財政負荷の少ない導入事例について検討しないか。・プロポーザル方式で業者または共同企業体を公募し、街路灯のLED化を一気に進めてはどうか。 <p>2、健康寿命の延伸と医療費の適正化へ向けて</p> <ul style="list-style-type: none">・東大和市など近隣自治体の先進事例について検討し、優れた点は積極的に採用しないか。・小金井市国民健康保険の詳細な分析をおこなっているか。・糖尿病等の重症化予防の取組みは・保健師等による家庭訪問や相談の取組みについて・生活習慣病や健診異常値等を放置している対象者に受診勧奨をおこなう取組みについて・ジェネリック医薬品の利用促進を進めよ。・データヘルス計画に意欲的な取組みを。	

一般質問の通告について

発言順	8
-----	---

平成 27年 5月 27日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 百瀬和浩

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
現代のまちづくりは環境や景観など配慮すべきことは多くあるが、合理的かつ効果的な都市計画を策定し、土地利用が有効になされるよう配慮し、税収構造の改善にも寄与するようなアクティブなまちづくりを目指すべきである。小金井市のまちづくりの課題を明らかにし、今後のまちづくりに寄与するために問う。	
1. 近隣市との地域的な連続性を考慮し用途地域の決定はされているのか。	
(1) 主要地方道14号線(東八道路)は「準住居地域」に指定すべきであるがいかがか。	
(2) 市道第456号線(富士見通り)は「近隣商業地域」に指定すべきであるがいかがか。	
2. 用途地域と容積率、高度指定には矛盾は無いか。	
(1) 「第一種中高層住戸専用地域」内で容積率200%の区域が第一種高度が妥当か。	
(2) 緑中央通りの高度指定が第一種であるが妥当か。	
3. 【宅地開発指導要綱】に基づき設置された緑地・公園は機能しているのか。	
(1) 事業者自主管理の緑地の現状を把握しているか。	
(2) 適切に維持されていない緑地を今後どのようにするか考えているのか。	
4. 公共空間の緑地が近隣市に比べ劣っているが緑化のビジョンはあるのか。	
(1) 武蔵小金井駅北口はもとより南口も隣接市に比べ緑化が劣っていないか。	
(2) 駅前、高架下、公園、宅地に対する緑化のビジョンは持っているのか。	
5. 高架下の利用はまちづくりの大きなファクターであるが市のビジョンは。	
(1) 南北分断が解消されたとは言い難い施設建設が進んでいるがどう捉えているか。	
(2) 未利用地のフェンスは2メートルの後退を事業者に求めるべきだがいかがか。	
6. 住宅街の生活道路の現状把握に基づく将来展望はあるのか。	
(1) 市内の住宅街に幅員の異なる道路が存在するがこれらを今後どうするのか。	
(2) 高架下通路に続く道路の幅員には問題があるが今後どうするのか。	

一般質問の通告について

発言順	10
-----	----

平成 27 年 5 月 27 日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 渡辺 了子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1、早急に小金井市の空き家対策の進展を図れ 空き家対策特別措置法が全面施行されたが、わが市の現状と具体的な今後の取り組みを問う。</p> <p>① 国のガイドラインを受けた市の空き家等対策計画等の策定状況。 ② わが市の特定空き家等への具体的な取り組みについて、措置等の検討は進んでいるか。 ③ これまで相談が寄せられている市民等への情報提供の在り方は。 ・早急に分かりやすい広報が必要。</p> <p>2、市内の体育施設について、誰もが利用しやすい環境整備を オリンピックを前に青少年の運動人口も増加し、高齢者の健康対策としても運動機能の増進は欠かせない。 ・空調機や、音響機器の改善は進んでいるか。 ・市総合体育館等の各階に洋式トイレを増設すべき。</p> <p>3、小金井市の指定ごみ袋を使いやすいものに ① 障がいのある方にも使いやすいユニバーサルデザインを導入。 ② 国分寺市を参考に、素材や形についても改善しないか。</p>	

一般質問の通告について

発言順

12

平成 年 月 日
(西暦) 2015 5月 28日

(宛先)
小金井市議会議員長

小金井市議会議員

(署名)

水之上 洋志

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 待機児童解消と保育施策の充実を求める。	
① 今年度の待機児童解消策について	
② 新制度のモトでの課題や問題	
について問う (連携施設、延長	
保育料など)	
③ 保育検討協議会について	
2. 概野町3丁目に出店予定の商業	
店舗について問う	
① この間の進捗状況について	
② 交通安全や住環境への影響に	
対する対策を有念にするよう	
市の指導、即答を求める	

一般質問の通告について

平成 年 5 月 28 日
(西暦 2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 板倉真也

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 視覚障がい者が必要とする情報を得られる体制を	
(1) 日常生活用具が該当者に確実に普及される仕組みになっているのか	
① 周知・PRの仕組み、普及状況について	
② 該当者に確実に行き届くための手だてを	
③ 施策の充実・拡充を	
(2) 動行援護の計画量は必要量に見合っているのか	
① 個々人の計画量はどのように決められているのか	
② 第4期障害者福祉計画の利用時間数・利用者数の設定の仕方について	
③ 制度に対する認識を問う	
④ ガイドヘルパー養成施策の現状と課題について	
(3) 来年4月施行の障がい者差別解消法に対する認識を問う	
① 地方公共団体は「義務化」との認識を持っているか	
② 施策の拡充・予算増が不可欠との認識はあるか	
③ 第4期障がい者福祉計画は法施行を反映しているのか	
2. 横田基地へのオスプレイ配備方針に対する見解を問う	
(1) 横田基地周辺市町基地対策連絡会の懸念は当然。市長の見解は。	
(2) オスプレイの騒音被害や墜落の危険性に対する認識を問う	
(3) 小金井市上空も訓練エリア。抗議の意見表示を行なうべき	
(4) 小金井平和の日記念行事を市内の平和団体を交えた実行委員会形式でとりかむべき	

一般質問の通告について

発言順

14

平成27年5月28日
(西暦)

(あて先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名) 紀由紀子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 災害時に障がい者を守るために	
(1) ヘルプカードの普及啓発の現状は、どうか	
(2) 白江市のような視覚障がい者用災害バスタ(ヘルプカードを入れるポケット、緊急知らせる笛、ハットボトルも入るヘルプマスクのポケット等のさまざまな機能がある物)を作り配布しないか	
(3) 聴覚障がい者用災害バスタ等は、どうなっているか	
(4) 周囲に協力を得るため、「災害時の障がい者支援ガイド」を作り配布しないか	
2. 震災時に火災を防ぎ、家屋と生命を守るため、早急に	
地震ブレイカーの普及啓発を行わないか	
3. 緊急時に生命を守るため、更なるAEDの普及啓発を	
(1) 設置場所と設置方法の現状と課題 救命の実績	
(2) 運動施設等でも対応できる収納ボックスや学校等の複数設置やコンビニ設置等を進めないか	
(3) 設置場所の周知(民間も含め)と救命講習の周知啓発を更に行わないか	

一般質問の通告について

発言順

15

2015年5月28日

(あて先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

片山かおる

発言通告書(一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 必要な人に必要な支援が届くために、生活困窮者自立相談事業の充実を問う。</p> <p>1) 自立相談支援事業の状況 相談件数、内容、どこで知ったのか、どういう支援につながったかなど</p> <p>2) 自立相談サポートセンターの事業全体について 他の事業の状況、利用件数、今後の方向について</p> <p>3) 他市の状況の把握、市役所内での周知と連携、各所への周知について</p>	
<p>2. 住民自治の意識を醸成するために、小金井の優れた社会教育を活かし続けよう。 福祉会館と公民館の役割について。</p> <p>1) 複合施設である福祉会館と公民館のこれまでの役割と評価について</p> <p>2) 今後の福祉会館運営と福祉行政に社会教育の視点を入れられないか</p> <p>3) 小金井の公民館運営の再評価を。</p>	
<p>2. 監視社会はイヤ！ 監視カメラの設置はほんとに必要か？</p> <p>1) 現在設置されている「防犯」カメラの状況について。監視カメラになっていないか。</p> <p>2) 学校の通学路に設置が検討されている監視カメラについて</p>	

一般質問の通告について

発言順

17

2015年5月28日

(あて先)

小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

林倫子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 小学校通学路の防犯（監視）カメラ設置には、十分な合意形成を</p> <p>(1) 設置のための検討状況について (2) カメラ設置の有用性の検証は行われているか (3) 有効面と効果の限界、代替案の提示もしながら、必要の有無は学校関係者、保護者、地域住民とともに慎重に検討し、合意形成を図らないか</p> <p>2. 市民参加推進会議の提言から、市民参加を推進するための具体的な施策を</p> <p>(1) 市民参加推進会議の8つの提言について、どこまでいかされているか (2) 第5期市民参加推進会議の提言について、具体化までのロードマップをどのように描いているか</p>	

一般質問の通告について

発言順

18

平成 27年 5月 28日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

斎藤 康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 小金井市の財政難の原因について</p> <p>ア) 市税収入を他市と比較する</p> <ol style="list-style-type: none">1. 個人市民税2. 法人市民税3. 固定資産税4. 都市計画税5. タバコ税6. その他 <p>イ) 性質別歳出を他市と比較する</p> <ol style="list-style-type: none">1. 人件費2. 扶助費3. 公債費4. 物件費5. 補助費6. 投資的経費7. その他 <p>ウ) 基準財政収入額を他市と比較する</p> <p>エ) 基準財政需要額を他市と比較する</p> <p>2. 小金井市の財政難の解消について</p> <p>ア) 歳入構造の改革案</p> <ol style="list-style-type: none">1. 法人市民税2. 固定資産税 <p>イ) 歳入構造改革後の充実すべき政策</p> <ol style="list-style-type: none">1. 総務費2. 民生費3. 保健衛生費4. 教育費	

一般質問の通告について

平成27年5月28日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 青田正義

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. ともに生きる町をつくるために	
(1) 武蔵小金井駅北口のまちづくりについて	
(2) 職員の研修体制について	
2. 安心して子どもを育てることができる町をつくるために	
(1) 今後の待機児童対策について	
(2) 認定こども園の必要性について	

一般質問の通告について

発言順

20

平成27年5月28日
(西暦2015年)

(宛先)

小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名) 田頭祐子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>●貧困の連鎖を断つために学習支援を～子どもの生きる力を応援する</p> <p>①小金井市自立相談サポートセンターの活動状況は。人員体制、相談実績や内容、対応。</p> <p>②地域との連携のために行政が出来る事は。</p> <p>③子どもの学習支援の必要性について</p> <p>④生活保護受給や児童扶養手当受給家庭への周知、対応について</p> <p>●小金井市長寿あんしんランドデザインを作ろう！～高齢化社会に対応した、地域包括支援システムを</p> <p>①地域のニーズは把握しているか</p> <p>②介護予防・日常生活支援事業の充実には</p>	

一般質問の通告について

平成 年 5 月 28 日
(西暦 2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員
(署名) 森戸洋子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 空き家対策法の施行と市の対応について問う	
(1) 空き家対策特別措置法が施行されたが、今後のスケジュールは？	
(2) 空き家対策の計画をたてないか	
(3) 体制の整備について	
(4) 税制について	
2. 改悪された介護保険制度の改善を求める	
(1) 介護報酬の改定により、事業所の運営は厳しい。実態調査と必要な支援策をとらないか	
(2) 日常生活支援事業の準備状況について問う	
(3) 市有地や国有地の活用による特養ホームの増設について	
3. 東公民館の委託化について	
市議会で予算執行停止の決議が可決されたにもかかわらず、これを無視し、利用者懇談会を開催し、8月から委託すると説明する市教育委員会の対応について問う	

